

seca 956



1. ご購入ありがとうございます

この度は、デジタルチェアスケール *seca 956* をお買い上げ頂きありがとうございます。

170 年以上にわたる歴史をもって健康に貢献する *seca* は、世界各国において測定器のトップメーカーとして、計量と測定分野に革新的な発展をもたらし、新しいスタンダードを推進して参りました。デジタルチェアスケール *seca 956* は国内の国家検定基準に則して、主として病院、医院、養護施設で広く活用されており、精度等級 3 級に準拠して検定を取得いたしております。

重量の測定結果は数秒で表示されます。*seca 956* はキャスターによる操行が可能であり、また消費電力がごくわずかな

ため、長い時間にわたり移動をして使うことが可能です。

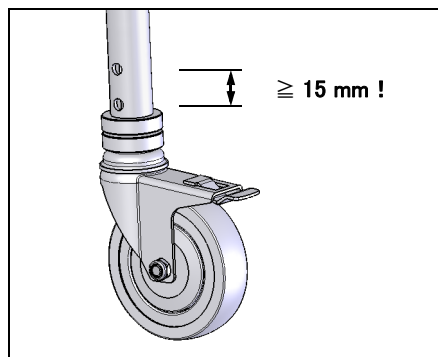
チェアスケール *seca 956* は足腰の弱い方々のために設計されています。体重測定の際に安心感を抱いていただけるよう、チェアスケールは堅牢なパイプのフレームと、ネジで固定された腰掛を備えています。軽便なキャスターによって体重計の移動はごく簡単に行われます。キャスターのブレーキは、折りたたみ可能な肘掛と足台と共に、患者が腰を降ろす際に安定感をもたらします。

本体重量計の堅牢性は非常に高く、長期にわたるご使用が可能です。操作はごく簡単で、大型の表示器は読み取りやすくできています。

2. 安全にご使用いただくために

新しい体重計をご使用になる前に、必ず下記の安全性についての注意事項をお読みください。

注意してください！



- チェアスケールのネジ式脚部の高さを設定するときには、このネジが 15 mm 以上脚パイプの中に入っているように注意してください。ネジ式脚部が 15 mm 未満しか脚パイプに入っていない場合、そのネジ式脚部が外

れてしまい、チェアスケールに腰掛けている人が怪我をする恐れがあります。

- チェアスケール *seca 956* を運搬の道具として使うことは禁じられています。チェアスケール *seca 956* で人や物を運ばないでください。このチェアスケールで人や物を運ぶと、重大な怪我につながる恐れがあります。
- チェアスケール *seca 956* を傾斜のある床で使用することは禁じられています。キャスターのブレーキが外れてしまうことがあります。
- 体重計がキャスターで意図しない動き方をしないように注意してください。腰を下ろす時と立ち上がる時に椅子をブレーキで固定して、足元の不安定な患者を助けてください。

注意事項

- 取扱い説明書の項目にご注意ください。
- 取扱い説明書とその中の EC 適合宣言書はなくさないように保管してください。
- 管理点検と再検定を規則的に実施してください（参照「保守／再検定」(9 ページ)）。
- 指定されたタイプの乾電池のみを使用してください（参照「製品を開包する」(3 ページ)）。

3. ご使用の前に

製品を開包する

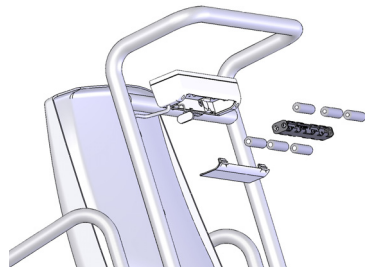
製品のセットには次のものが含まれています。

- 組立済みチェアスケール
- 乾電池 6 本と電池ホルダー
電池タイプ：単 3 形 1.5 V
- 取扱い説明書 1 部


電力供給

体重計の電力供給は、乾電池のみで行われます。

- 表示器本体の底の電池ボックスを開けてください。
- コードを電池の止め具に接続してください。
- その止め具を電池ボックスにセットします。
- 電池ボックスの蓋を閉じてください。



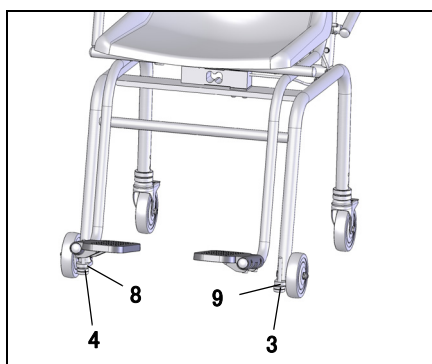
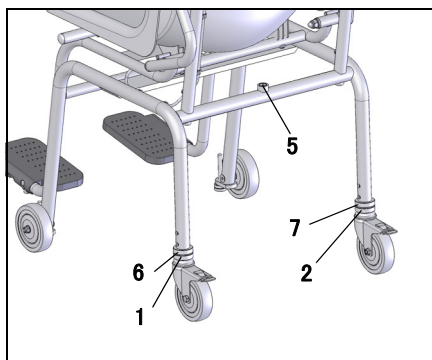
LCD 表示の電力消費はごくわずかです。乾電池 1 セットで約 4,000 回の測定が可能です。

電池の電圧が低下している場合、表示に電池のサイン  が現れ、電池が消耗していることを知らせます。

電池の電圧が低下している場合、表示に **bAt** と現れます。この場合、体重の測定ができません。

4. 体重計を設置して水平に調整する

- 体重計を安定した床の上に置いてください。
- 下方のギザ付きナット（1 と 2）と両方の調節可能な脚部（3 と 4）によって、水準器（5）の表示が中心になるように調整してください。その上にあるナット（6、7、8、9）を締めて設定を確実にしてください。
- 体重計の移動を行った際、その都度、体重計を水平に調整してください。



水準器

5. 操作方法

各操作キーと表示

表示部の各操作キー



体重計をスタートさせる／切る



表示を 0 に設定、風袋引き機能の作動／取消し

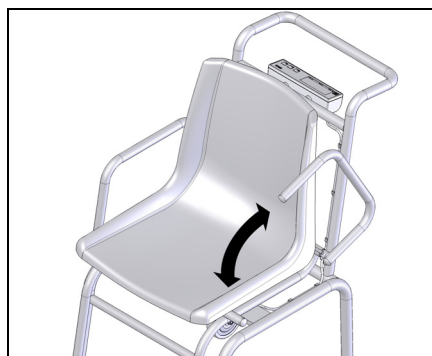


保持機能の作動／取消し

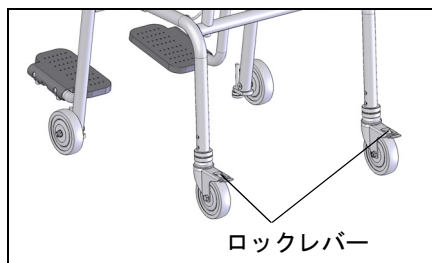
追加の操作キー

チェアスケールの肘掛レールは、後方へ立て起こすことができます。それによって体重測定する患者を座らせるのが容易になります。

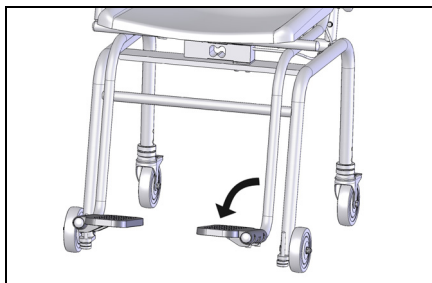
- 肘掛レールを前方に倒して元の位置に戻すときに、体の一部や衣類が挟まれないように注意してください。



- 後ろ側のキャスターはブレーキで固定させることができます。それにはローラーに付いているロックレバーを下方に押してください。



- 体重を測定する患者が腰を下ろしたあとで、足台を引き出して横の倒してください。患者は両足を足台に載せることができます。



正しい測定

- 重量のかかっていない状態で体重計の開始キーを押してください。表示に **SECA**、**88888**、そして **0.0** が現れた後に、自動的に **0** に設定されると測定が可能です。
- 患者を助けて体重計に座らせてください。
- 患者が床面と接触していない場合にだけ正しく測定されます。そのため患者の両足が測定の間、足台に載っているように注意を払ってください。
- デジタル表示部の測定結果を読み取ります。
- 体重計に 200 kg キロ以上の重量がかけられた場合は、表示に **Stop** と表示されます。
LCDに **Stop** という文字が現れたら体重計から患者を下ろしてください。
- 体重計のスイッチを切る時には、開始キーをもう一度押してください。

開始

Stop

開始

自動電源オフ／省エネモード

体重計は、約 3 分後に自動的にオフになります。風袋引き機能、測定値保持機能がオンになっている時、また最小負荷 10 kg の時には、約 2 分後にオフになります。

風袋引きの体重表示の機能（風袋引き）

風袋引き機能は、測定時の追加重量、例えば毛布などを差し引く場合に便利な機能です。

以下の手順で測定してください。

- 重量のかかっていない状態で体重計の**開始**キーを押してください。



- まず追加の重量（例えば毛布など）を体重計に載せて、**風袋引き**キーを押して風袋引き機能を作動させてください。



表示は再び0に設定されます。ディスプレイには0.0が表示されます。「NET」（正味）の表示が現れます。



- それから患者を追加の重量とともに体重計に載せてください。

体重計は追加の重量を差し引いた、患者の体重を表示します。この設定により重量の測定が続けられます。

- 再度キーを押すと風袋引き機能が取消しになり、体重計は再び通常の測定モードになり、風袋値が消去されます。



- 体重計をオフにすると、風袋値も同様に消去されます。

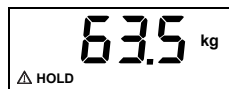
測定値の保持（Hold）

この機能により、測定された体重値は患者が体重計から下りた後も表示されたままで保持されます。この機能により、まず患者の介護を済ませてから体重を記録することができます。

- 測定中に**保持**キーを軽く押してください。



デジタル表示に「HOLD」（保持）が現れます。保持機能が自動的に切れるまで、測定値が表示されています。



注意事項：

「HOLD」（保持）機能は校正することができません。この機能は、△というシンボルマークでディスプレイに表示されます。

- **保持**キーを再び押すと保持機能を取り消すことができます。



ディスプレイには、体重計に何も載っていない場合には0.0、または現在の測定数値が表示されます。「HOLD」（保持）の表示は消去します。

参考：保持機能は、風袋引き機能とその前に作動して使用されている場合にも使うことができます。

6. クリーニング

必要に応じて、腰掛や本体を家庭用洗剤、または市販の消毒剤で清浄してください。メーカーの注意事項を守ってください。

磨き粉や刺激性物質を含む洗剤、アルコール、ベンジンなどの溶剤は絶対に使用しないでください。それにより高質の表面加工が傷つくことがあります。

7. 測定ができない場合には ...

... **体重が表示されない？**

- 体重計がオンになっていますか？
- 電池を点検してください。

... **測定の前に 0.0 が表示されない？**

- 開始キーによって体重計のスイッチを一旦切ってから、再スタートさせてください。その際、体重計には重量がかかっているはず、床との接触が許されるのは脚部のみです。

... **表示の一部が時々か、または全く点灯しない？**

- 該当部分に欠陥があります。管理点検サービスに連絡してください。

... ** が表示される？**

- 電池の電圧が低下しています。近日中に電池を交換してください。

... **bAtE が表示される？**

- 電池が空です。新しい乾電池をセットしてください。

... **StoP が表示される？**

- 最大計量の限界を超えています。体重計から患者を下ろしてください。

... **表示部が点滅する？**

- 保持、または風袋引き機能を作動させた場合、体重計が一定の重量を検出するまでお待ちください。表示部の点滅は停止します。
- 両機能のどちらも作動していない場合は、一旦体重計から患者もしくは物を下ろし、0.0 が表示されるのを待ってから、もう一度測定してください。

... **Er の表示と数字が表示される（例えば Er: i2）？**

- 開始キーで体重計をオフにしてから、もう一度スタートさせてください。体重計は再び通常に動作します。
そうでない場合は、電池を取り外して電源供給を中断してください。それでも解決しない場合は、管理点検サービスにご連絡ください。

8. 保守／再検定

国内の法的な基準に従って、再検定を資格のある担当員が実施するようにしてください。再点検は安全の証票が損傷した時にも必要になります。地域のサービス担当員やセカ社顧客サービス部門が喜んでお手伝いします。

9. 技術仕様

最大負荷	200 kg
最小負荷	2 kg
表示単位	100 g
製品寸法	
高さ	866 mm +35.7 mm
幅	563 mm
奥行き	946 mm
腰掛の高さ	480 mm
文字高	20 mm
本体重量	約 22.4 kg
周囲温度	+10 °C ~ +40 °C
電力供給	乾電池
乾電池	単三形電池 1.5 V 6 本
消費電流	約 25 mA
検定は EU 指令 2009/23/EC に準拠	医療機器検定第 III 級 (ヨーロッパ内のみ)
医療機器製品として EU 指令 93/42/EEC に準拠	第 I 級 (ヨーロッパ内のみ)
EN (欧州規格) 60 601-1 電気医療機器、タイプ B	⚡ (ヨーロッパ内のみ)
初回検定の精密度	2 ~ 50 kg : ±50 g 50 ~ 200 kg : ±100 g
機能設定	風袋引き、保持
精度等級	3 級 (日本国内)
型式承認番号	D118 号 (日本国内)

10. 廃棄処分

測定機器の廃棄処分

体重計を使用しなくなった場合、管轄の公共自治体の粗大ごみ処理の担当部門から、必要な措置についての指示を得てください。

乾電池

使わなくなった乾電池を家庭ごみと一緒に捨てないでください。乾電池は地域の収集所の回収ボックスで処分してください。水銀 (Hg)、カドミウム (Cd)、鉛 (Pb) を含有せず有害物質の少ない乾電池を購入してください。

11. 保証

材質または製品の欠陥については、製品が配送されてから一年間の保証期間が適用されます。乾電池、コード、ACアダプター、充電式電池などの可動の部品はこれにあてはまりません。保証が適用される欠陥は無料で修理されます。その場合にあってはまらない要求には応じられません。お客様の住所以外の場所からの運送費は、お客様の負担になります。運送中に生じた欠陥についての保証は、運送

が完全な本来の梱包状態にあり、製品が本来のパッキングで保護されて固定されていた場合にのみ適用します。そのため、梱包部材は全て保管してください。セカ社から資格を与えられた担当者以外によって機械内部があげられた場合の保証は負いかねます。海外のお客様の商品保証のケースは、製品をお求めになられた際の担当の店員がうけたまわります。

seca 株式会社

〒 262-0011

千葉県千葉市花見川区三角町 94

電話 : 043-216-0850 (代表)

ファックス : 043-216-0851

seca corporation

94 Sankakucho, Hanamigawaku

Chiba City, Chiba 262-0011, Japan

Phone: +81 (0) 43-216-0850

Fax: +81 (0) 43-216-0851